



コンシェルジュを務めるパートナーの範映さんと一緒に

CLOSE UP VOICE

株式会社 夏目デザイン
代表取締役 夏目 学 さん

徹底した顧客ファーストで 既存・新規事業ともに成長

夏目社長の幼少期の苦い闘病生活の経験から、「健康で安心な家づくり」を理念に掲げ、アレルギー対策を中心とした独自の設計・建築ノウハウを確立してきた株式会社夏目デザイン。地域密着型経営で培った信頼と活気に満ちた職場環境を基盤に、顧客のライフスタイルや将来ビジョンを聴き取り、ニーズにきめ細かく寄り添う。人と環境に負荷を与えない設計・建築サービスの全容のほか、住宅市場の縮小を見据えて取り組み、好調な滑り出しで軌道に乗る新分野進出について伺った。

独自の建築技術で実現する、
健康で快適な暮らしの提案

—— 貴社の事業内容と経営理念
についてお聞かせください。

夏目 ▼ 前身である建築設計事務所「ナツメデザインスタジオ」を22年前に設立して以来、一般住宅や事務所、店舗のほか、リフォームや家具・インテリアなどの設計から施工、監理に至るまでを手掛けています。地域密着型の小規模な設計事務所ではありますが、お客様の要望に寄り添

ます」を掲げており、建築設計を通じて、「幸せ」と「繁栄」をもたらすことが使命だと考えています。

—— 経営理念の筆頭に置いた「健康で安心な家づくり」について教えてください。

夏目 ▼ アレルギー症状を引き起こす主な要因として挙げられている、カビや埃、ダニなどを排除するための設計を独自に研究し、日照・気密・換気の3点に重点を置いた「アレルギーに優しい家」を設計・施工しています。

カビ対策には、部屋の隅々まで湿度を安定的に保つ工夫が必要です。建物全体の日照時間を踏まえた温度と湿度の調和の取れた「温熱設計」による家づくりをご提案しています。

次にダニの発生源となる埃対策です。床から30センチほどの高さまでが最も埃が舞いやすいため、床に吸気口を設け、埃ごと換気するほか、花粉や黄砂の侵入を防ぐため、10ミクロン以下の物質を除去できるフィルターを通した外気を取り込み、空気を清浄に保っています。

このように、湿度管理・循環排気・温熱設計を組み合わせることで、アレルギーの要因を根本から排除し、症状の緩和に繋げる「健康で安心な家づくり」、すなわち「アレルギーに優しい家」を提供しています。

い、心から安心できる家づくりを目指して、他社に負けない品質とサービスを追求し続け、来年で株式会社夏目デザインの設立から20周年を迎えます。

経営理念には、「私たちは、健康で安心な家づくりを通して、環境に配慮した街づくりを考え、社会に貢献します」「私たちは、働きがいのある職場づくりを考えみんなの幸せを追求します」「私たちは地域の方々、職人さん、取引先の皆さんのお陰で働けることを忘れず、謙虚に頑張

ぎに優しい家」を提供しています。

このほか、地熱を利用した空調システムの導入を進めています。地下5mの一定温度に保たれた地熱を活用することで、夏は涼しく、冬は暖かい、1年を通して快適な室温で過ごせます。エアコンが補助的な使用になり、光熱費が抑えられるだけではなく、温暖化防止にも貢献できます。ストレスと環境負荷の少ない住環境を実現する一石二鳥の住宅づくりが特徴です。

—— 「アレルギーに優しい家」にフォーカスした経緯をお聞かせください。

夏目 ▼ 私は幼少期にアレルギー性の喘息を患い、長い間苦しい闘病生活を送りました。その経験が、アレルギーに配慮した住まいづくりの発想を生んだきっかけです。

建築家を目指して豊橋工業高校（現豊橋工科高校）を卒業後、名古屋のインテリア設計事務所で12年間修行を積み、2002年に地元である豊橋市に戻って独立しました。当時は人脈もなく、仕事の依頼がない状態が2年間ほど続き、その時期に自身の経験上で何か活かせることはないかと模索し、思い至ったのが喘息の経験でした。

アレルギーなどの持病に悩む方と同じ視点に立ち、「こうすればより

INTERVIEW



Natsume Design

株式会社 夏目デザイン
豊橋市湊町121
0532-55-6341

出しは順調です。事業立ち上げの相談に乗っていただいた地元キャンピングカーメーカーの株式会社ケイワイクス様(NewVoice2021年5月号巻頭インタビュー)のご協力に感謝しております。

製造しているトレーラーハウスは、住宅や店舗、オフィスなど多様なニーズに対応しており、4mから11mの間で4つのサイズを展開し、用途や予算に合わせた選択肢をご用意しています。また、トレーラーハウスに用いる建材は、従来の自動車に寄せた金属製トレーラーとは異なり、住まいづくりを基礎とした温かみのある空間を演出できるよう木材を中心に使用し、大工の技術を活かした高断熱・高品質の住まいとなっています。

テナントの敷地や駐車場に手軽に設置でき、移動も容易という特徴に加え、解体費用も不要で中古販

快適に暮らせるのでは」という細やかな提案を通して、お客様にとって最適な住環境を実現することを心掛けてきた結果、今日まで続けてこられました。

——アレルギー対応以外の強みについても教えてください。

夏目▼私たちのポリシーは、お客様へのヒアリングを徹底的に行うことです。大手建築会社との差別化を図るには、細かな声に対してもしっかりと耳を傾け、そこから生まれるアイデアを基に最適な提案をしていくことだと思います。お客様のライフスタイルや、将来のビジョンまでを見据えられるよう、入念にお話を伺っています。

また、当社の活動や想いをより認知していただくため、自社制作のニュースレターを毎月5千部発行しています。私を含め、若手からベテランまでの社員全員が交代で執筆し、制作に携わっています。

現在では1日2〜3件の問い合わせを受けるほか、地域の皆様に社員の顔を覚えていただけるなど、目に見える効果が生まれています。始めからこの取り組みが順調であった訳ではなく、最初の3年間は全く反応がありませんでした。「小さなことでも相談してください」というメッセージを添えて、約15年間、地道に

発信し続けてきたことで、地域の皆様からの認知度や、私たちの仕事に対する理解や信頼が格段に増したことを実感しています。

例えば、ニュースレターをご覧になった一人暮らしのご年配の方から「電球を交換してほしい」という小さなご相談に対しても、私たちを頼りにしてくれたという感謝と使命感から、15分以内に駆けつけ対応にあたりました。こうした便利屋のような対応も大手企業様が手を出しにくい小さな仕事ですが、小回りが利く、地域密着の私たちだからこそ請け負う必要があり、今後も続けなければならぬと意を強くしています。

——若手社員が多く、活気に満ちている印象を受けました。人材育成や職場づくりで意識している点について教えてください。

夏目▼売上や利益の追求だけではなく、社員とその家族の幸せを大切にしたいと考えています。会社設立時の私は、経営者として未熟で、社員との信頼関係を築くことができず、辞めてしまう社員も少なくありませんでした。その反省から、進んで人材教育に係る勉強会に足を運ぶようになり、日々の学びを消化し、社員に還元するようにしています。また、年齢や役職などに関係なく、社員同士が自主的に学び合え

売が可能という利点があるため、現在は法人需要が中心で、オフィス用途の注文を多くいただいています。今後はSNSをより積極的に活用して、多様な用途やデザインを発信し、地元から一歩広がった、多くのお客様一人ひとりのニーズに合わせてご提案をしていきたいと考えています。

——今後の事業展開や将来のビジョンについてお聞かせください。

夏目▼10年後を見据え、自然とともに共生する「人と環境に優しい街づくり」の実現をビジョンに掲げています。緑豊かな環境に配慮した街、つまり「街を森にする」イメージでの住宅建築事業を構想しています。これは地域の自治会をはじめとした住民団体と交流を重ねて環境への意識を高め、住民が中心となって緑化を推進する取り組みです。

そのほか、大工の後継者不足という業界課題に対応するため、「木工男子プロジェクト」を立ち上げ、イベント等でのパフォーマンスによって大工の魅力を発信しつつ、若手職人同士が悩みを共有しながらも切磋琢磨できる場を作ることを検討しています。

そうした事業を連動させ、人と環境に配慮した活気ある街づくりを通じて、より多くの人々の安心と幸せに貢献していきたいと考えています。

環境に配慮した活気ある街づくりを通じて、より多くの人々の幸せに貢献

BUSINESS REINFORCEMENT

店舗・事務所事業の強化「成功に導く、店舗・事務所の設計」

創業以来、店舗・事務所の設計施工に取り組み、幅広い業種に応じた最適な空間づくりの実績を数多く持ち、柔軟な対応とともに評価され、顧客から高い支持を得ている。今年から「店舗・事務所事業」をさらに強化し、専門窓口を設置。専任スタッフが対応し、一貫した支援体制が構築されているため、迅速かつ的確なサポートを受けられる。これまで手掛けた事例をホームページで公開しているので、詳しく知りたい方は右記の二次元コードから確認を。

INFORMATION

詳しい事業内容は
こちらからご覧ください



左上)「株式会社 LIB」ミーティングルームをはじめ、商談スペースやキッズコーナー、さらに「Zoom」ができる個室も併設。 右上)「mono PLACE」生活雑貨・家具・テイクアウトコーヒーを扱うインテリアショップ。オシャレかつ洗練されたデザインが特徴的。 左下)「株式会社 ネットコム」シンプルでありながら機能性を兼ね備えた設計に重点を置いた建物。 右下)「ANGELICA」お店のイメージでもあるイチゴロールをイメージさせる 赤を基調としたデザインに。



培ったノウハウを活かし
新分野に進出

——新たに立ち上げた「mobile 5 (モバイルファイブ)」事業についてお聞かせください。

夏目▼少子高齢化による住宅需要の縮小や資材の高騰などで、建築業界全体が厳しい局面を迎えていることが背景にあり、こうした状況下で、培ってきた設計や建築のノウハウを活かした事業を模索した結果、辿り着いたビジネスが、「場所に縛られないライフスタイル」を提供するトレーラーハウス事業です。

コロナ禍に始まったアウトドアブームも後押しとなり、昨年から滑り